



JAMS NEWS

日本経営システム学会
<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第62回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥ことお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第62回全国研究発表大会が2019年5月25日(土)、26日(日)に新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス(新潟市中央区)にて開催されます。多くの会員の皆さまのご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

記

開催日: 2019年5月25日(土)、26日(日)

開催場所: 新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7番町1169

アクセスマップ (http://www.nuis.ac.jp/pub/campus_accessmap.html#link02)

連絡先: 新潟国際情報大学 佐々木桐子

〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1

TEL:025-239-3713 FAX:025-239-3690 E-mail:tohko@nuis.ac.jp

主催: 日本経営システム学会

統一論題: 「食文化と経営システム」

参加費: 会員 5,000円、学生会員 3,000円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員 6,000円、非会員学生 4,000円、(当日支払は各 1,000円高)

懇親会費: 会員 5,000円、学生会員 3,000円、協賛学会員 5,000円、非会員 6,000円(当日支払各 1,000円高)

昼食: 会場周辺にはコンビニ、飲食店等がございますので、お弁当はご用意いたしません。また、会場内には、カフェテリア「YOU & I」(25日(土)のみ営業)、ご飲食可能なスペース(8F: 会員控室)がございますので、ぜひご利用ください。

宿泊: 会場周辺には、たくさんのホテルがありますので、各自でご手配下さい。

発表申込: 発表申し込みは、学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/> の発表申込フォームから申し込みいただくか、ダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、メール添付で学会事務局 E-Mail:keieisys@jams-web.jp へ、3月29日(金)までに送信してください。本JAMS NEWSの発表申込書を学会事務局宛 Fax.03-3371-5185 にご送付いただいても構いません。

原稿締切: pdf および word 入稿または郵送にて、4月19日(金)まで(厳守)、学会事務局宛または第62回大会発表原稿入稿フォームからご投稿ください。

参加申込: 次号 JAMS NEWS に同封の振込用紙または HP の振込み方法を参考にして5月17日(金)までに上記金額をお振込み下さい。期限後に振込みされた方は、振込控えまたはコピーをお持ち下さい。

■会場設備について

全ての発表会場に PC(Windows, MS-Office)とプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用下さい。データは USB メモリに入れてお持ち下さい。特殊なソフトをご使用の場合は、ノート PC をお持ち込みも可能ですが、コネクタ接続など準備に時間がかかりますので、ご注意ください。

■大会会場へのアクセス

新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス



JR 新潟駅下車 万代口より

- ・徒歩 約 24 分
- ・路線バス「本町」まで約 5 分 (210 円)。「本町」下車、徒歩約 1 分。



駐車場

お車でお越しの際は、周辺の有料駐車場をご利用ください。



禁煙

新潟国際情報大学新潟中央キャンパスの敷地内はすべて禁煙です (喫煙スペースはございません)。

■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい (もし、ご不明な点がございましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい)。

- ・学生セッションの発表は、正会員 (一般的には指導教員) との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。
- ・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず 2 頁とします。

■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して「学会発表に関する原則」(学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/information/prerule.html>) に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

第 61 回全国研究発表大会の報告

実行委員長 丸山 宏

日本経営システム学会の第 61 回全国研究発表大会は、2018 年 10 月 12 日（金）～14 日（日）、統一論題を「ソサエティ 5.0 と経営システム」として愛知産業大学（愛知県岡崎市）で開催されました。10 月 12 日には、小田哲久先生（愛知工業大学）のご尽力により、中部支部と共催で三菱航空機 MRJ 工場と博物館明治村見学のバスツアーを行いました。10 月 13 日には、基調講演として中部経済連合会審議役・調査部長川瀬康博様に「Society5.0 の中部圏におけるケーススタディー」を、特別講演として愛知産業大学伊藤庸一郎教授に「AI によるやさしさ」をお話いただきました。

2 日間にわたる研究発表では、統一論題で 2 件、研究部会で 16 件（うち学生発表 4 件）、自由論題で 56 件（うち学生発表 30 件）の報告が行われました。大会の参加登録者は 137 名、懇親会参加者は 48 名でした。今回の大会開催にご尽力いただいた、多くの会員の皆様、理事・評議員の皆様、発表者・司会者の皆様、学会事務局に、そして会場を提供いただいた愛知産業大学に、この場を借りて深く感謝申し上げます。いろいろな不手際がありましたが、おかげさまで無事終了できました。

学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 川中 孝章

第 61 回全国研究発表大会（於：愛知産業大学）終了後、表彰委員会を開催し、慎重に受賞候補者を選考いたしました。その後、理事会の審議を経て下記 2 名が学生研究発表優秀賞に決定しましたので報告いたします。

1. 「インストリーム広告の広告効果モデルにおけるネガティブ感情についての研究」
官部 宇矢（京都工芸繊維大学）
2. 「製品ライフサイクルにおけるイノベーションに関する一考察」
浦井 康輔（日本大学）

2017 年度第 5 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2018 年 4 月 27 日（金） 17:30～20:00
- II. 開催場所：東海大学 高輪キャンパス 1 号館 3 階 1-3 会議室
- III. 出席者：塩出、松岡、川中、近藤、東海、西口、水上、金子、田畑、原田、毛利、柳田、山下、若尾（Skype 参加）浅井、小田（監事）、椎原（監事）松丸 敬称略
- IV. 審議事項
 1. 2017 年度第 4 回議事録の確認（西口）：2017 年度第 4 回理事会議事録が報告された。出席者リストから浅井先生が抜けていたため、追加記載の上承認された。
 2. 会員の入退会について（西口）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、2018 年 4 月 26 日現在、正会員 511 名、学生会員 139 名となった。
 3. 第 60 回全国研究発表大会の準備状況について（柳田）：準備状況についての説明がなされた。発表件数が 74 件（一般：59 件・学生 27 件）となった。また、大会時に会議を開催する委員会の調査について総務委員会が行うことが確認された。
 4. 理事の追加指名について（塩出）：愛知産業大学丸山宏先生を理事に追加指名することが承認された。
 5. 会則の改定について（松岡）：会則改定案の原案が提案された。改定案第 6 条 2 項は削除することとなったが、他は原案通りに認められた。なお、特別会員の有する権利は現在の所、発表・投稿・選挙に関しては通常の正会員と同等であるが、学会誌は配送されない（JAMS News は配送される）ことが確認された。また、名誉会員は正会員である（正会員と同等の権利を有する）ことも確認された。ただし、特別会員や名誉会員の定義や権利についてはまだ議論の余地があり、継続的に審議することとなった。
 6. 2017 年度決算・2018 年度予算について（東海）：2017 年度（平成 29 年度）収支決算報告、国際関係

特別会計収支報告、貸借対照表が説明され、承認された。ただし、国際関係の収支の計上が不明確であったため、再度財務委員会で確認を行うこととなった。また、2018年度（平成30年度）の予算が提案されたが、今後若干の変更を伴うことが示唆された。決算、予算とも財務委員会で再度検討し、メール審議、もしくは次回理事会で承認されることが確認された。

7. 第39回通常総会議案書について（西口）：2018年度通常総会議案書についての検討を行った。
8. 第39回通常総会議案書について（柳田）：総会、評議員会の開催についての説明が行われた。
9. 総会での役割分担について（西口）：次回大会における総会で、司会は開催校幹事（大会実行委員）から選出されること、議長は総務委員長とすること、議事録1名および議事録署名人2名を大会実行委員に一任することが確認された。
10. その他：事務局から、Skypeで会議に参加した場合は出席扱いしてよいのか確認がなされ、出席扱いとすることが承認された。

V. 報告事項

1. 研究部会細則について（椎原）：研究部会細則についての説明がなされた。
2. 他学会への協賛について（塩出）：他学会シンポジウム等の協賛関連の説明がなされた。
3. その他：次回以降の全国研究発表大会の準備状況について説明がなされた。なお、本件に関して過去の開催日程と参加者数の関連より、秋季の大会を12月にした方が参加者数が増えるのではないかという意見も出た。

2018年度第1回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2018年5月26日（土） 11:10～12:10
- II. 開催場所：横浜商科大学 つるみキャンパス 2号館 2階 224教室
- III. 出席者：塩出、椎原、松岡、石田、川中、近藤、今野、東海、永松、成川、西口、西村、浅井、上原、木全、佐藤、鄭、谷崎、中井、原田、丸山、毛利、柳田、山下、山田（監事）小田、松丸 敬称略
- IV. 審議事項
 1. 2017年度第5回理事会議事録の確認（西口）：平成2017年度第5回議事録の内容が報告され、原案の通り承認された。
 2. 会員の入退会（西口）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員507名、学生会員137名となった。
 3. 会則の一部改定について（石田）：2018年度通常総会議案書（第五号議案 会則の一部改定）に基づき、改訂案が承認された。また名誉会員の扱いについては各種規程において規定することとなった。また特別会員の会費とサービスの公平性について今後理事会にて議論し決定することとなった。
 4. 第39回通常総会議案書について（椎原）：2018年度通常総会議案書に基づき、各議案について説明がなされ、承認された。これをもって通常総会に諮られることになった。また、第39回通常総会と表彰式における役割分担として、司会：東海、議長：西口、議事録署名人：野々山・丸山、書記：仲野・金森、第一号議案および第三号議案：椎原、第二号議案および第四号議案：東海、監査報告：小田、第五号議案：石田、表彰：川中（敬称略）が担当することが承認された。
 5. 第60回全国研究発表大会の準備状況について（柳田）：第60回全国研究発表大会の準備状況について報告がなされた。
 6. 第61回全国研究発表大会の準備状況について（丸山）：第61回全国研究発表大会の準備状況について報告がなされた。また62回から64回までの予定についても報告がなされた。
 7. 役員選出委員会の設置について（塩出）：川中先生を役員選出委員長とすることを承認された。また次回理事会に委員と今後のスケジュールを報告することとなった。
- V. 報告事項
 1. 評議員会について（塩出）：理事会に先立ち行われた評議員会について報告がなされた。

ヒューマン・リソース研究部会のお知らせ

開催日時：2019年3月16日（土） 15:00-17:00
発表予定者：山下洋史「渡良瀬川の治水・環境保全と観光に関する研究」

山下洋史「福島原子力発電所周辺地域の震災復興に関する研究－JR 常磐線の復旧時期を中心－」

開催場所：日本大学 生産工学部 30号館 5F 水上研究室

連絡先（幹事）：金子勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

経営モデル研究部会のお知らせ

開催日時：2019年4月27日（土） 15:00-17:00

発表予定者：調整中

開催場所：東海大学 高輪キャンパス 1号館 3F 1308 教室

連絡先（幹事）：田畑智章（東海大学） Tel.03-3441-1171 E-Mail:tabata@tokai-u.jp

金子勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

入会者リスト

(2018. 3. 17～2018. 10. 13)

1. 正会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
大志田 憲	岩手大学	古田 成志	中京学院大学
野尻 泰民	明治学院大学	佐川 大志	東京大学
島 青志	慶應義塾大学大学院	大畠 昭子	宇宙科学研究所
青山 敦	立命館大学テクノロジー・ マネジメント研究科	佐藤 優介	慶應義塾大学大学院
繁友 良太	愛知工業大学	馬場 武	鹿児島大学
ヒョウ イェン	横浜市立大学	齊藤 絵理子	早稲田大学研究戦略センター
		加藤 拓巳	本田技研工業株式会社

2. 学生会員から正会員へ変更

氏名	所属	氏名	所属
上野 拓海	株式会社宮崎銀行	王 雪	崇城大学
重本 祐樹	富山国際大学	本嶋 武明	芝浦工業大学大学院
志方 宣之	パナソニック（株）	細田 貴明	（一社）国際応用情報学研究機構

3. 学生会員入会希望者

氏名	所属	氏名	所属
平田 研二	立命館大学 大学院	中村 匡佑	日本大学
原 友美	早稲田大学 大学院	林 直弘	日本大学
杉浦 裕文	早稲田大学 大学院	青木 奈々美	日本大学
名古屋 百恵	早稲田大学 大学院	家富 紗妃	日本大学
市田 和弥	早稲田大学 大学院	吉本 哲也	工学院大学
張 礼一	明治大学 大学院	平野 未来	日本大学
鈴木 貴之	立命館大学 大学院	小池 翼	愛知工業大学大学院
阿部 誠也	早稲田大学 大学院	磯村 昌輝	愛知工業大学大学院
吉田 崇花	立命館大学 大学院	于 艶梅	愛知工業大学大学院
中田 一郎太	早稲田大学 大学院	其 米克	愛知工業大学大学院
宮尾 恭矢	早稲田大学 大学院	森 裕子	立命館大学大学院
林 ジェン	東海大学	大谷 隆児	立命館大学大学院
吉田 美勇士	東海大学	宮部 宇矢	京都工芸繊維大学院
山田 眞佐美	（地独）大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター	小池田 直人	立命館大学大学院
鈴木 広二	日本大学	山口 公大	立命館大学
新居 日南恵	慶應義塾大学 大学院	安田 弘一	関西大学大学院
地主 真悟	名古屋商科大学大学院	新井 卓二	大阪大学
石井 亮	名古屋商科大学大学院	中新田 涉里	明治大学
浦井 康輔	日本大学	今野 広之	日本大学
		中村 柁紀	日本大学

日本経営システム学会 研究発表申込書

2019年度 第62回全国研究発表大会

発表種類（研究、部会）（発表種類のいずれかを○でお囲み下さい）

発表セッション区分（一般セッション、学生セッション）（区分のいずれかを○でお囲み下さい）

口頭発表者会員種別（正会員、学生会員）（会員種別のいずれかを○でお囲み下さい）

会員連絡先

会 員 名			
所 属			
住所（勤務先・自宅）	〒		
連 絡 先	TEL	FAX	E-mail

論題および発表者

論 題		
ふりがな 発表者氏名（所属）	1. ()	2. ()
当日の口頭発表者には*を付す	3. ()	4. ()
研 究 部 会 名 (研究部会発表の場合)		代表者名: ()

発表要旨（200字以内・ワープロプリント貼付可）

キーワード (必ず記入)					

注：1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。

2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)

3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-20-3 パラードハイム 703
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
 E-Mail: keieisys@jams-web.jp